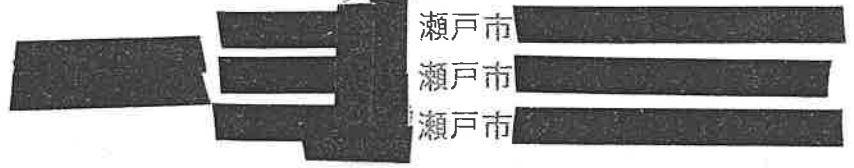


2023年2月3日

瀬戸市議会議長
水野良一 様

瀬戸の暮らしを考える会



紹介議員 原田 孝、新井亜由美

ごみ袋値上げ（ごみ処理費用有料化）を中止し、 資源物の収集方法の改善を求める請願書

<請願趣旨>

瀬戸市は「ごみを減らすため」に、ごみ袋の値上げ（ごみ処理費用有料化・燃えるごみ用45010枚を500円にするなど）を今年9月に開始する予定です。

昨年10月から、プラスチック製容器包装の分別が始まり、資源回収が増えた結果、燃えるごみの量は前年同月比で10月約60t、11月は約270t（昨年排出量の12.3%）も減少しました。

また、昨年来、食料品などの物価高騰で、市民生活は日に日に厳しさを増しています。すでに資源用の指定袋（大10枚約200円）は市民の新たな負担となっており、これに加え、燃えるごみなどのごみ袋をこれまでの約3倍（大10枚500円）に引き上げることで、市民の暮らしはさらに苦しくなります。また、容器包装プラスチックの回収が月2回では少なく、回収場所が遠いとの声を多く聞きます。

ごみの減量が進んでいる現状と、物価高騰にあえぐ市民の暮らしを鑑み、以下の項目を要望します。

<請願項目>

1. 今年9月のごみ袋値上げ（ごみ処理費用有料化）を中止すること
2. プラスチック製容器包装の収集を週1回にし収集場所を燃えるごみと同じにすること

氏 名	住 所



5番議請第 / 号